

# 福田 瑞貴

高62期

日用品メーカー勤務



生野高校創立100周年おめでとうございます。この度はこのような貴重な機会をいただき、誠にありがとうございます。

私が初めて生野高校を訪れたのは、高校受験前の学校見学会の時でした。部活に勉強に、生き生きと高校生活を送っている先輩方の姿を見て、「絶対に生野に行く！」と決めた日のことは今でも鮮明に覚えています。

無事生野高校に入学した後は、女子バスケットボール部に所属し、文武両道に励みました。毎日朝練に始まり、授業を受けてから夕練をして、帰宅後には予習・復習…今思い返してもハードな高校生活を送っていたなあと思います。体育祭・文化祭・遠足など、行事の思い出も沢山ありますが、毎日の何気ない出来事の方が意外に記憶に残っているのはそれだけ充実した毎日を送っていた証拠だと思っています。

私は生野高校で大切な仲間と出会いました。クラスメイト、部活の先輩・後輩はもちろんですが、中でも3年間苦楽を共にした女子バスケットボール部の同期は特別な存在です。今もなお、皆で集まる度に他愛もないことで盛り上がり、高校時代にタイムスリップしたような気分になります。そのような仲間在校生・将来の生野生の皆さんにも出会ってほしいと思います。

現在は日用品メーカーに勤務し、弊社商品をより多くのお客様に愛用していただくために日々勤しんでいます。（これを読んでもらっている皆さんも、おそらく一度は弊社商品を使った経験があると思います。）問題にぶち当たることも多々ありますが、高校生活で培った持ち前の粘り強さで日々奮闘しています。

3年間の高校生活は本当にあつという間です。部活・勉強・行事…様々なことに全力投球した経験は将来必ず自分だけの財産になります。

生野高校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

## ■プロフィール

福田 瑞貴（ふくだ みずき）

2010年 生野高校 卒業（62期・女子バスケットボール部所属）

2014年 慶應義塾大学 法学部政治学科 卒業

2014年～2020年現在 日用品メーカー勤務